

■あさポケ次号は3月21日(日)の発行です。

映画『0(ゼロ)からの風』上映会と講演会

3月4日 『ミニ生命のメッセージ展』同時開催

映画『0(ゼロ)からの風』上映会と講演会が3月4日(木)午前と午後2回、座間市公民館3階集会所で開かれる。午前の部は、映画10時〜12時、講演12時〜12時30分。午後の部は、映画13時30分〜15時30分、講演15時30分〜16時。対象は成人で参加費500円、保育付1000円(保育付は午前の部のみ)。

この映画は、座間南林間線小池大橋の交通事故で一人息



市内在住の鈴木共子さんをモデルにした映画

子を亡くした座間市内在住の鈴木共子さんをモデルに製作された。19歳の息子を無免許、飲酒、車検切れの暴走車にはねられて失った母親が、『命の重さ』を法律の中

に反映させて欲しいと、「悪質な交通事故の厳罰化」を求めて奔走した実話を基にした映画。田中好子、杉浦太陽など出演。

講演の講師は、映画のモデルで『生命のメッセージ展』代表を務める鈴木共子さん。同展は殺人、悪質な交通事故犯、いじめ、医療過誤など、理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展で、犠牲者の等身大人型パネルに写真やメッセージが添えられる。同日、公民館2階講座室で『ミニ生命のメッセージ展』も開催。入場自由。上映会・講演会の申し込みは、座間市公民館☎046(255)3131へ。

魔法の花「プリザーブドフラワー」作りが人気!



アレンジメントしたお花が、そのままの状態でも2〜3年以上保存できる『プリザーブドフラワー』。魔法の花とも呼ばれ、人気の習い事の一つのようです。同フラワーは特殊な液体に花を漬け、長期間保存可能にしたもので、着色の方法によっては、自然にない特殊な色合いをだすこともできます。

市内入谷在住の野島美穂さんは自宅の一室で、プリザーブドフラワーアレンジメント教室『M Rose』を主宰しています。主に地元の皆さんが集まるという教室は、毎回生徒さんたちで賑わっています(Ⅱ写真)。他教室と違い、開催の日は生徒さんと相談して決めるそうです。都合のいい日時、空いた時間で学べるというスタイルが人気を呼んでいます。

第7回 なぜ勉強しなければならぬのか

— 椋木修二 —

90を過ぎた母親が危篤状態に陥ったとき、70歳になった夫はオロオロしたそうです。なぜあんなにうるたえたのか。妻は結婚した当初、夫から次のような話を聞いたそうです。「僕は母親から『あなたね、私がいなくて生きていけないのよ』と何度も言われて育った』と云うのです。夫は離婚した母と子の二人暮らし。母親は母親でわが子を生きて支えたい、子は子で生きる糧を母親にゆだねていたのです。しかし、それを事あるごとに言い続けられると、その言葉は子供の頭の中に刷り込まれて、やがて子供は子供なりにその道理を理解し、人生の行動指針の一部と化していったと思われはきつてその影響によるのではないかと得心したようです。

前回、子供に「物の道理」が理解できるのか、「いやいや、子供は子供なりにモノの道理はちゃんと理解できるものです」とお話ししましたが、今申し上げたこと、子供は子供なりに「物の道理」を理解する力を持っているのです。ただし、先の例はマイナスの理解ではありましたが…。

さて、「なぜ勉強しなければいけないのか」という子供の疑問に、前回は親はちゃんとした答えを持ったほうが良いというお話をしました。そこでユダヤ人の親の話をしました。今回はもうひとつその理由をお話ししようと思います。私は子供たちには大きくなったら何にしたい?また、何をしたい?。「そうだなあ。〇〇になりたい! 〇〇もしたい!」。「それはすばらしい! それを思い続けていると自分のやりたいことや、なりたいと思うほとんどの夢は実現すると思ってしまう。しかし、残念なことには実現しないこともある。それはどんな時だと思っ?」「うん、勉強してないとき?」「その通り! 何のために勉強するのかという答えは自分の夢を実現するためなんだよ。大人になってあれしたい、これしたいと思っても、その知識がないばかりにやりたくてもできなくなるんだよ。だから勉強したほうが得なんだよ!!」

当時、ここまで通じたかどうかはわかりませんが、私は今まで子供に一度として「勉強しろ」と言ったことはありません。でも、納得感があれば子供は勉強するものだと思います。

座間市商店街32番地 座間増田屋 店主の石田さん。今回は座間大通り商店会の席で座間増田屋店主、石田庄作さんを取材しました。石田さんは新潟県出身。実家は農家で、子供の頃から家の仕事を手伝っていました。就職を機に東京へ。渋谷にある増田屋本店で働きました。「新瀬から渋谷ですか。初めは驚きましたよ。周りの環境が賑やかで一変しましたの環境で」。本店での修行を経て、座間増田屋を昭和53年にオープン。ご主人、奥さん、従業員、パートさんの4人体制です。渋谷から座間へ来た感想を「静

ふれあい伝言板

ギャラリー・アニータ情報

【石橋真樹子 絵本原画展】開催中〜3月2日(火)まで。女子美デザイン科卒の絵本作家。福音館書店の絵本「はいしゃへいこひ」「フェリーターミナルのいちにち」

【ブックトーク『じどつじや』】3月13日(土)13時30分、座間市公民館2階講座室で。幼児〜小学校低学年を対象に、本の紹介と工作を実施。先着30名。のり、はさみ、クレヨン、色えんぴつなど持参。申込み座間市公民館☎046(255)3131。

【MITIKOさんの作品】MITIKOさんの作品。水曜休廊。

【MITIKOさんの作品】MITIKOさんの作品。水曜休廊。

【MITIKOさんの作品】MITIKOさんの作品。水曜休廊。

【MITIKOさんの作品】MITIKOさんの作品。水曜休廊。

【MITIKOさんの作品】MITIKOさんの作品。水曜休廊。

【MITIKOさんの作品】MITIKOさんの作品。水曜休廊。

【MITIKOさんの作品】MITIKOさんの作品。水曜休廊。

市民のサークル広場

— 市内史跡、文化財ガイド —

座間ふるさとガイドの会

同会は市教育委員会の資料をもとに、「わかりやすい説明と親しみやすい話し方」で、史跡や文化財めぐりのガイドを務めている。市教育委員会が毎年、春と秋に主催する『座間の文化財めぐり』のガイドを担当するほか、社協や寺院、企業などから依頼があれば、ガイドとしてメンバーを派遣している。また、昨年12月に完成した『座間の文化財めぐり ふるさとマップ』コースガイド(10コース)は、市の依頼で同会が作成したもの。2月14日まで、ハーモニーホール座間で開かれた展示会は、新聞やタウン紙で紹介され、市内外から約2400名が来場した。発足は平成15年11月。この年の4月から全8回行われた市生涯学習課主催『ふるさとガイドボランティア養成講座』受講者の有志11名が、サークルとして活動を始めた。「ガイドを務めるために、1コース最低3回は下見に歩く。2時間以内、行程

6キ以内が目安。トイレ休憩の場所や説明で立つ位置、解散場の保谷松生さん。月1回の例会では、説明の仕方や親しみやすい話し方なども勉強するそうだ。会員の中には、色々な才能を持つ人がおり、現在「座間の民話の紙芝居」も制作中とのこと。会員2年目の入山さんは「強制がない自由なサークル。皆さん、自主的に得意分野で力を発揮しています」「(ガイドは)プロではないので失敗もありますが、楽しんでやっています」と穏やかな表情。また、保谷会長はふるさとマップについて、「市民に役立つものが作れた。ほめてくれる方が多く、安心しました」と微笑んだ。現在会員は30代〜80代の27名。うち女性9名。問い合わせは、保谷会長☎090(6315)9035へ。



ハーモニーホール座間で行われたふるさとマップ展示会の様子

界規模の国際会議に備え、県警及び座間署では広範囲な諸対策を推進します。今後、パトロール、検問、職務質問等の警察活動を強化しますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

力をお願いします。緊急時は110番。相談、情報提供、照会等は、座間警察署☎046(256)0110まで。

座間市商店街32番地

座間増田屋



店主の石田さん

今回は座間大通り商店会の席で座間増田屋店主、石田庄作さんを取材しました。石田さんは新潟県出身。実家は農家で、子供の頃から家の仕事を手伝っていました。就職を機に東京へ。渋谷にある増田屋本店で働きました。「新瀬から渋谷ですか。初めは驚きましたよ。周りの環境が賑やかで一変しましたの環境で」。本店での修行を経て、座間増田屋を昭和53年にオープン。ご主人、奥さん、従業員、パートさんの4人体制です。渋谷から座間へ来た感想を「静

かな町並みで、住み心地はいいですね」と話します。そして「座間のお水はそばにはピッタリなんです。冷たくてそばが締まるので美味しいですね」。自治会の集まりにも利用され、とても賑わうそうです。「地元の皆さんは、人が温かいです」と話すご主人。店内のメニューは、そば・うどん各種、丼物など約80種類と盛りだくさん。メニュー選別に時間のかかるお客さんもいるそうです。同店では鯉節を元にダシを取り、サバ、ソウダ、本節、あらがめの4種類でダシ汁を作ります。店内には大きな観葉植物が並び、「今年2回も『金のなる木』の花が咲いたんですよ」と、こやかに話していました。

座間 増田屋 座間1-322 9-3 営11時〜20時15分 出前あり ☎046(2553)8040 定休・木曜日 ☆週替わりのサービスあり。駐車場あり(道路横断の際はお気を付け下さい)。

★編集室から朝日新聞朝刊1面に「じつもん ドラえもん」というミニコラムが連載されています。答えは中面のいずれかのページにあります。ドラえもんの答えを探るのが日課になっています。